



こんにちは！ 子育て支援センターです

令和5年11月
大野市地域
子育て支援センター

11月、大野の野山はどんぐりやまつぼっくりなどの木の实や草木のつる、きれいに色づいた葉っぱなど、自然の宝庫です。どんぐりを拾ったり、葉っぱが風に舞う様子を眺めたり、落ち葉のじゅうたんの上を歩いたり…。秋ならではの体験ができますね。四季の移ろいを五感で感じながら、親子で自然に触れることを楽しみましょう。

11月8日は立冬です。この頃から冬の気配が感じられるようになります。健康で元気に冬を迎えられるよう、体調管理に気を配りましょう。

「楽しかったね！おとうさんとうんどうかい」

10月7日（土）10時～11時15分



玉入れ

結とびあ多目的ホールで、「おとうさんとうんどうかい」を開催しました。

親子で「玉入れ」など3種類のゲームを楽しんだ後、おとうさんによる「アトラクション」(パンくい競走)を行いました。

最後に円になり、体遊びをしました。

みなさんの笑顔に私たちも幸せな気持ちになりました。ご参加いただきありがとうございました。



体遊び(バスにのって♪)



かけっこ
ゴールを目指してGO!



実りの秋

親子でさつまいもの収穫体験♪

10月12日（木）10時～11時



爽やかな秋晴れの下、知識と経験が豊かな中部地区民生委員児童委員ボランティア部のみなさんにお手伝いをしていただき、親子で「さつまいもの収穫体験」を行いました。

あたたかな言葉がけや手助けの中、紫色のおいしそうなさつまいもを収穫することができました。

さつまいもの保存方法や調理方法なども教わりました。

さつまいもや土の感触、収穫の喜び、ひとつひとつの体験の積み重ねが大きな力となり、豊かな心が育まれます。



石が転がっている農道を歩くことも良い経験になります。「よそ見していると田んぼに落ちるから気を付けてね…」

親子のふれあいを大切に

子どもの心身の発達にとって、周りの大人に「気にかけている」「守られている」という**安心感**はとても大切です。

安心感を与えるためには、**スキンシップ**は欠かせません。スキンシップを図ると、大人も優しい気持ちになったり幸せを感じたりしますよね。

0～2歳頃は、発達の基礎が形成される大切な時期です。お父さん・お母さんの温もりや愛情をたくさん感じられるようにしていきましょう！

11月18日(土)に親子で手形アート&「パパとベビーのふれあいヨガ」を行います。多くの申し込み、お待ちしております。



イメージ